

AXIS M1137-E Mk II Box Camera 屋外対応で手頃な価格の5メガピクセル監視

この手頃な価格の屋外対応カメラは、設置と操作が簡単です。PoEと冗長DC電源をサポートしているため、停電が発生した場合でもデータが保護されます。Axis LightfinderとAxis Forensic WDRが搭載されているため、難しい照明環境や暗闇に近い環境でも、実物に近い色で細部まで捉えた映像が提供されます。また、音声入力を使用して音声付きビデオを録画できます。CSマウントを搭載しているため、柔軟にレンズを交換することができます。AXIS Object Analyticsにより、人や車両を検知して分類することができます。さらに、IP66、IK10、NEMA 4Xの各規格に準拠したケーシングに収納され、水、腐食、埃、衝撃から保護されます。

- > コンパクトで柔軟性に優れた設計
- > LightfinderおよびForensic WDR
- > 音声入力
- > AXIS Object Analytics
- > i-CSによるリモートズーム/フォーカス



AXIS M1137-E Mk II Box Camera

カメラ

イメージセンサー
プログレッシブスキャンRGB CMOS 1/2.7"

レンズ
バリアフォーカル、IR補正、CSマウント、DCアイリス、2.8~13 mm

5メガピクセル：水平画角：112° ~24°

4メガピクセル：水平画角：115° ~25°

5メガピクセル：垂直視野：82° ~19°

4メガピクセル：垂直画角：61° ~14°

最短フォーカス距離:0.8 m

i-CS

バリアフォーカル、IR補正i-CSレンズ、リモートズーム/フォーカス、P-irisコントロール、3.5~10 mm

5メガピクセル：水平画角：99° ~31°

4メガピクセル：水平画角：103° ~33°

5メガピクセル：垂直視野：71° ~24°

4メガピクセル：垂直画角：54° ~18°

最短フォーカス距離:0.8 m

デイナイト

自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度

HDTV 5メガピクセル25/30フレーム/秒、Forensic WDRおよびLightfinderオン：

カラー：0.17ルクス (50 IRE、F1.4)

白黒：0.03ルクス (50 IRE、F1.4)

カラー：0.12ルクス (30 IRE、F1.4)

白黒：0.02ルクス (30 IRE、F1.4)

シャッター速度

1/33500~1/5秒

システムオンチップ (SoC)

モデル

ARTPEC-7

メモリー

1024 MB RAM、512 MBフラッシュ

コンピューティング機能

機械学習処理ユニット (MLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮

H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile

H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度

5メガピクセル:2592×1944~160×120

4メガピクセル :2688x1512~160x90

フレームレート

すべての解像度で最大25/30フレーム/秒

ビデオストリーミング

H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム

Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)

フレームレートおよび帯域幅の制御

VBR/ABR/MBR H.264/H.265

低遅延モード

画像設定

Axis Forensic WDR: 最大120 dB (撮影シーンによる)、

手動シャッタースピード、圧縮、カラー、輝度、シャープネス、コントラスト、ホワイトバランス、露出コントロール (自動ゲインコントロールを含む)、露出エリア、低照度での動作の微調整、アスペクト比補正、テキストと画像のオーバーレイ、プライバシーマスク、画像のミラーリング

パン/チルト/ズーム

デジタルPTZ

音声

音声ストリーミング

エッジツーエッジテクノロジーによる音声入力、単方向、双方向音声

音声エンコーディング

24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM

8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz

ビットレート設定可

音声入力/出力

外部マイクロフォン入力またはライン入力、ネットワークスピーカーペアリング

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTP/2、HTTPS¹、TLS¹、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX[®]、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については axis.com を参照)
ワンクリックによるクラウド接続
ONVIF[®] Profile G、ONVIF[®] Profile M、ONVIF[®] Profile S、ONVIF[®] Profile T (仕様については onvif.org を参照)

イベント条件

音声: 音声検知

デバイスのステータス: IPアドレス削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、ストレージの障害、システムの準備完了、(i-CSの場合: 動作温度範囲内、動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき)。

エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断

I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力

MQTTサブスクリプション

スケジュールおよび繰り返し: スケジュール型イベント

ビデオ: ダイナイトモード、ライブストリームオープン、いたずら

イベントアクション

ファイルのアップロード: FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、ネットワーク共有、電子メール

MQTTパブリッシュ

電子メール、HTTP、HTTPS、TCPを介した通知

エッジストレージへのビデオ録画、プリ/ポストアラームビデオのバッファリング、PTZプリセット、

ガードツアー、ビデオクリップの送信、SNMPトラップの送信、ダイナイトビジョンモード、WDRモード、ステータスLEDインジケーター、出力ポート

設置支援機能内蔵

ピクセルカウンター、i-CSによるリモートズーム/フォーカス

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、AXIS Live Privacy Shield、いたずら警告

サポート

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acap を参照)

AXIS Object Analytics

物体クラス: 人、車両

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の占有状態

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体

対象範囲と除外範囲

奥行きの設定

ONVIF動体アラームイベント

AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体の属性: 信頼性、位置

認証

EMC

EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9832 Class A、KS C 9835

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、CAN/CSA-C22.2 No.60950-22、IEC/EN/UL 60950-22、IS 13252

環境

EN 50581、IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、

NEMA 250 Type 4X、IEC/EN 62262 IK10、

NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク

NIST SP500-267

1. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化

AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング

IP66およびNEMA 4X規格準拠、IK10対応の耐衝撃ポリマーケース
カラー:白 NCS S 1002-B

サステナビリティ

PVC不使用

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3、最大 7.2 W、標準 4.5 W
10~28 V DC、最大 6.6 W、標準 4.4 W

コネクタ

RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
ターミナルブロック (入力×1、出力×1 (12 V DC出力、最大負荷 25 mA))
DC入力ターミナルブロック
3.5 mmマイク/ライン入力

ストレージ

NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

動作温度

-25° C~50° C
最高温度 (断続的): 55° C (131° F)
NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度: 74° C
起動温度: -20° C (-4° F)
湿度: 10~100% RH (結露可)

保管条件

-40° C~65° C
湿度: 5~95% RH (結露不可)

寸法

240 x 143 x 324 mm (9.5 x 5.6 x 12.8 in) 壁面取付けブラケットを含む

重量

1.8 kg (4.0 lb) (壁面取付ブラケットを含む)

付属品

AXIS T94Q01A Wall Mount、Torx® T20ドライバー、Torx® T30スクリュービット、コネクタキット、インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)

オプションアクセサリ

AXIS T94R01P Conduit Back Box、AXIS T98A16-VE Surveillance Cabinet Series、AXIS T91B47 Pole Mount、AXIS T90B Illuminators、AXIS T8351 Mk II Microphone 3.5 mm

オプションレンズ

Computar 12.5~50 mm、DCアイリス
Lens Computar i-CS 2.8-8.5 mm

ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

2. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (ey@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。